

明海大学浦安キャンパス不動産学部同窓会

RYOKUFUKai



『第5回総会開催』

去る、平成13年6月2日(土)、明海大学内のニューマリンスにて、第5回緑風会総会・懇親会が行われた。参加者は、残念ながら若干少な目ではあったが、卒業生は学生時代を思いながら、昔ばなしに華を吹かせていた。また、今回は1期生の中から、わざわざ関西からの参加を頂いた事は、特筆しておくべきであろう。

教授の中からは、石塚義高教授、武田公夫教授、長谷川徳之輔教授、馬場孝一名誉教授、職員の中からは、渡辺省吾様(前教育後援会事務長)、大村千恵子氏(前不動産学部共同研究室担当密務)のご参加を頂き、会に華を添えていただきました。

5回目を迎えた総会でありましたが、会員数(卒業生)の増加とは逆に、総会参加者は減少傾向にあります。今後の緑風会のあり方を考え直す時期が来ているという事を痛感すると共に、来年こそは卒業生の皆様に多数ご参加頂ける魅力あふれる総会・懇親会にして行こうと、代表をはじめとして、理事・評議員は決意を新たにすることができました。

決意を新たにしたのは、総会・懇親会の参加者が減少傾向にあるという結果からのみではない。昨年5周年という会としての一つのターニングポイントが無事通過し、記念事業も行うことができた。何もない、まさに「ゼロ」からのスタートをし、試行錯誤を繰り返しながら続けてきた5年間という歳月。おかげさまで、我が緑風会は存続してきました。5年という節目を越えたことにより、緑風会の創生期はすでに終了したという感があり、6年以降は発展期に入ろうという事で、第5回総会・懇親会の直前に行われた第9回理事会・第6回評議員会(現在、理事会と評議員会は同時間併せております。)では、教育後援会事務長の福山武夫氏に同席頂き、以下のような事が決定された。

- ・会報誌の春発行から秋発行への変更
(毎年開催している総会・懇親会の報告における情報鮮度の保持)
- ・総会・懇親会開催方法の見直し
(より魅力のある、より卒業生の参加しやすい緑風会にするための悪案)
- ・長期・中期・短期計画の策定
(予算と支出の乖離を抑制、運営事務効率の向上)
- ・インターネットホームページ整備、運営
(卒業生間のコミュニケーションの場を創設、理事、評議員間の意思決定、報告事務の効率化)
- ・郵送コストの見直し
(予算を有効に利用する為の悪案)

これらのことに関しては多くの会員(卒業生)の皆様からご意見を頂きたいと思っております。

つきましては、今回、アンケート調査を行いますので、ご協力下さい。ご協力頂いた方から抽選でプレゼントのご用意もしておりますので、是非ご回答頂けます様、お願い申し上げます。



代表あいさつ

今年もいよいよ終盤にさしかかってきました。反米テロを発端とした武力闘争など依然先行き不透明な社会情勢が続いておりますが、会員の皆様はお元気で過ごしてでしょうか。

緑風会は設立以来6年目を迎え、創生期を経過し、いよいよ発展期を迎えようとしています。緑風会では日本唯一の不動産学部の同窓会組織として、その独自性をさらに活かして、活動の一層の充実を図ってまいります。このことは会員の皆様を始めとして、母校や学生の方々にもこれまで以上にフィードバックを実現できるものと思っております。

緑風会の最近の動きを二つご報告します。一つは先日、念願の同窓会名簿の発行が実現しました。より使いやすくなるために卒業別に分類したりと色々工夫しています。

二つめは事務局のパソコンを時代に合ったものに一部入れ替えを致しました。よりスピーディかつ正確に作業が行われるように設備投資を行いました。またこれに関連して、緑風会ではホームページの開設も予定しています。その中には掲示板等を設け、緑風会と会員の方々との新たな架け橋になるものと思っております。どうぞご期待下さい。

その他、今後の予定としましては、次回の総会・懇親会について、例年と趣向を変えて実施したいと考えています。詳細は未定ですが、ご参加頂いた方には十分楽しんでいただけるものになると思っております。こちらもご期待下さい。

最後になりましたが、引き続きまして今後とも緑風会にご支援と御協力を宜しくお願いいたします。



緑風会代表
佐藤 仁 思

母校がリニューアルしました。

昨年、工事が始まり、緑風会事務局のある教育後援会事務局などは旧図書館に移動しました。その図書館は今年完成した新しい建物である30周年記念館の2階～5階に移動しました。30周年記念館の1階には明るいガラス貼りの学生ホール。学食の様ににぎやかなものはなく、ゆっくりとくつろぐスペースとして学生の交流の場になっている。又、売店もこの建物の1階に移動してきました。学生ホールと売店のおかげで30周年記念館の周囲には常に学生でにぎわっており、新しい明海大学のシンボルとして名実ともにその存在は認知されております。あの建物を私は愛着を持って「明海パルテノン神殿」と呼んでおります。みなさんも「パルテノン」に一度足をお運び下さい。

又、母校の海側では、イトーヨーカドーができ、某デベロッパーが開発したマンションは好調な販売状況であると聞いています。少し前までは、「地のはて」の明海大学でしたが、これからは、街の一部として、その存在は大きなものになるでしょう。



30周年記念館
図書館が移転してここに 있습니다。



トレーニングセンターのクラブハウス
ここにコンクリートの強度を学ぶ実験室がある。



大学の海側にイトーヨーカドーが出来ました。
客足は……



テニスコートが新たに出来ました。周辺はちょっとした散歩道になっています。

事務局より

前回、このスペースで「IT」に乗り遅れている……というような事を書きましたが、ついに私もパソコンを購入してしまいました。購入理由は建前上、緑風会のホームページ作成への協力のためということにしておきましょう。そのためにインターネットまでつないでしまいました。学生時代に持っていたパソコンはCPUがペンティアムの100MHzぐらいでした。今回購入したのはペンティアム3の1GHzですから、単純に10倍速度が速くなったのかと思ったのですが、当時とはとんと変わらないような気がします。パソコンの進化に対して、人間はそれほど進化していないということでしょうか？それとも、取り残されているのが私なのでしょう？
(事務担当/岩切)

緑風会会報 第6号
編集・発行/明海大学浦安キャンパス 同窓会緑風会
発行責任者/岩切 秀仁
印刷/(株)弘文社
平成13年11月1日

<大学・大学院資料請求先>

明海大学企画部広報室
明海大学 インフォメーションセンター

〒278-8550 千葉県浦安市明海B
TEL.047-355-1101(直) FAX.047-355-0999
〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-38-2
TEL.03-3375-9583(代) FAX.03-5351-7661

インターネットで明海大学の最新情報を提供しています。 <http://www.meikai.ac.jp>